

## 平成28年度 彩央会の現況 (全3ページ)



彩央会は平成19年3月10日に、“親睦・いきがい・社会貢献”を載せて走る夢列車「彩央会号」として誕生して9年が経過し、10年目を迎えました。会員数は140名を越えた時期もありましたが、健康上の理由で退会される人のほか卒業しても地域団体に入会しない人や1年で退会する人も出てきて、27年度は91名となりました。結果的には、参加意識の高い人たちの集団となり、計画した行事は順調に実施され、「地域の多くの会員と親しく交流することが出来た！」と好評でした。そして、平成28年度を迎えるにあたり11名が退会され、3月に卒業された19名が新たに入会して来て、総勢99名となりました。その年代別・地域別の状況は下記の通りです。

### 1. 卒業期別人員構成

5～17期	28名
18～21期、専2～3期	33名
専攻課程1期火曜・水曜	38名

### 2. 地区別人員構成

桶川地区 47名	羽生、行田、久喜 5名
北本地区 21名	上尾、所沢、志木 4名
鴻巣地区 21名	秩父 1名

## 平成28年度 活動基本方針

会長 熊谷康夫

### 人と人とのつながりで人生が豊かになる！

#### － 彩央会の「クラブ」創設についての提案 －

平成28年3月に伊奈学園を卒業する「25期生」と「専攻課程第1期火曜コース・水曜コース」の皆さんを対象に『地区団体加入相談会』が別々に計3回開催され、6団体の代表者が日頃の活動状況を説明し、入会のお誘いをしました。

それを聞いていて、他団体の活動で彩央会にないものとして「クラブ活動」がありました。従来は、クラブ活動は各学年のクラブに所属して活動するものと思っておりましたが、限定された地域内で同好の士が集まり、楽しく交流を深めている様子を聞いて、「彩央会にもクラブを作ってはどうか？」との思いに至りました。

相談会で「彩央会」の部屋に来られた人からも、「クラブはありますか？」との質問が数人から出ました。そこで、まず二地区の実例をご紹介します。

### \*いきがいコスモス会 (JR宇都宮線・東武線沿線地域、会員数：110名)

- ① パソコンクラブ 活動場所：カルスタ杉戸、PC20台、毎月第1・第3土曜日午前  
に開催、年会費2,000円
- ② ゴルフクラブ 活動場所：板倉ゴルフ場ほか、年4回～6回コンペを開催、実費
- ③ 麻雀クラブ 活動場所：久喜菖蒲工業団地管理センター内の娯楽室、毎月1～2回、実費
- ④ 茶道教室 カルスタ杉戸の茶室、例会：毎月第2火曜日、会費：半期3,000円
- ⑤ 歴史散歩クラブ 年4回、実費
- ⑥ アルモニカクラブ (ハーモニカクラブ) 活動場所：鷲宮東コミセン他、月2回、実費
- ⑦ 竹細工クラブ 活動場所：久喜市菖蒲町・森下公民館、月1回 (不定期)、実費
- ⑧ ハイキングクラブ 年3～4回 (実費)、27年6月：日光高山&千手が浜、  
8月：日光白根山、11月：足和田山

**\*伊奈さいたま会**（さいたま市、川口市、蕨市のOB会、会員数 116 名）

- ① ゴルフクラブ 部員 29 名、年 6 回活動
- ② グランドゴルフクラブ 部員 30 名、月 4 回活動
- ③ 紙ふうせん 部員 20 名、月 1 回
- ④ みんなで歌おう 部員 23 名、月 1 回
- ⑤ パソコンクラブ 部員 24 名、月 2 回
- ⑥ 蕎麦打ち倶楽部 部員 15 名、月 1 回
- ⑦ ドレミの会 部員 21 名、月 1 回
- ⑧ ぶらり旅クラブ（新設）部員 20 名、月 1 回
- ⑨ 朗読（新設）
- ⑩ 囲碁（新設）

以上のような他地区のクラブ活動を眺めてみると、彩央会にもそれに匹敵する活動があることに気づきました。

- ① **パソコン教室** 幹事の対尾雅之さんが講師を務める勉強会で、数年の実績があります。参加費はその都度 300 円で、会場費に充てています。以前は定期的に行っていましたが、最近ではトピックスがある時だけ、不定期に行っています。



- ② **彩央会一芸一座** 座長：熊谷康夫、幹事：小瀬 功・外川澄輝・間中喜久江  
「一芸披露会」に出演した人に呼びかけて、平成 23 年夏から北本・鴻巣・桶川の「学童保育室」に出かけて、民話・紙芝居・南京玉すだれ・寅さんの物まね等を披露。



- ③ **彩央会クラブ「女子会手仕事サロン」** 代表：間中喜久江、幹事：柳 順子

平成 27 年 10 月に幹事の柳順子さんが中心になり「女子会」を立ち上げて、毎月 1 回北本文化センター他で“針仕事”をして和飾りの作品を作ってきました。そのメンバーは、彩央会の会員に限定せず、会員の家族や近所の方までお誘いして、手仕事とおしゃべりの楽しい活動をして来られました。彩央会の役員会では、この活動を支援することとなり、5 回分の会場費を補助してきました。

平成 28 年度においては、この「女子会」を手本にしてクラブを積極的に設立することを提案します。その際の大まかなルールを、4 月の役員会で決めていただきました。



## 「彩央会のクラブ」設立の内規

- ① 目的:趣味を同じくする者が定期的集まり、活動を通じて見聞を広め、親睦を深める。
- ② 会員:彩央会の会員及びその家族とし、代表者と幹事が認めた場合は近隣の人の入会を認め、「特別会員」とすることが出来る。会員名簿を常置しておき、年に一度定例役員会に報告する。
- ③ 世話役:各クラブに、代表者1名と幹事1名以上をおく。
- ④ 費用:必要な費用は、会員から徴収して賄うこととする。なお、彩央会の財政が豊かな場合は、各クラブに支援金を補助することが出来るものとする。
- ⑤ 広報活動:活動の様子を、その都度「彩央会のホームページ」に投稿する。
- ⑥ その他:クラブの特性に応じて、必要なルールを定めておくこととする。

＜ 新規クラブの提案 ＞ 平成 28 年 4 月 4 日現在

### 1、「映画を楽しむ会」

- ・代表:瀬山 宏昭 (17 期、鴻巣地区)
- ・幹事:熊谷 康夫 (17 期、鴻巣地区)
- ・内容:「午前十時の映画祭 7」を主にして、他に話題の最新作も鑑賞する。
- ・活動場所:こうのすシネマ (エルミこうのすアネックスビル)、他



### 2、「パークゴルフクラブ」

- ・代表:小瀬 功 (13 期、鴻巣地区)
- ・幹事:荒巻 勲 (専科 4 期、北本地区)
- ・会場:鴻巣市吹上パークゴルフ場



### 3、「ゴルフクラブ」

- ・代表:間中芳男 (15 期、鴻巣地区)
- ・幹事:荻野 進 (20 期、北本地区)
- ・コース:吉見ゴルフ場、ほか

定例行事を実施する傍らで、有志が「桶川・北本・鴻巣」の立地条件を生かした新規クラブを立ち上げて会員の皆さまに参加を呼びかけ、いっそう交流を深めて行きたい。

以上

